第1号議案　令和元年度事業報告（総括)

平成31年4月1から令和2年3月31日まで

**【Ⅰ：会員数】**

正会員：26名（前年度より8名の減）　　　賛助会員：33名（前年度より24名の減）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計：59名（前年度より32名の減）

**【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】**

※ＮＰＯ法人会員会費で運営する事業

**１．広報活動**

（1）ホームページ

　昨年度同様、毎月中旬の時期を目安に更新を行っております。

（2）機関紙（つばめっこめ～る）

本年度第1回目（全3回発行）となるつばめっこめ～るを、7月（令和元年度No.1）、11月（令和元年度No.2）、3月（令和元年度No.3）に224部発行し、会員・関係者へ配布・送付しました。

**2．卒業生＆大人のすわろー会事業（つばめっこ卒業生対象）**

（1）つばめっこ卒業生対象事業主旨

ア．活動の主体者

　　特定非営利活動法人つばめっこ

イ．目的

子どもが卒業しても、つばめっこに遊びに来て楽しみながらリフレッシュできるような機会を作る。

ウ．対象

　　つばめっこを卒業したOB・OG、その保護者

エ．今後の展開

　　毎年1～2回の開催を予定

**＜今年度の活動＞**

令和元年10月5日（土）にキリンビールビアポートにて開催し、卒業生5名、保護者2名、職員4名が交流を図りました。(通算8回目)

**【Ⅲ：福祉サービス事業】**

※給付費と利用料で運営する事業

1. **放課後等デイサービス事業**

ア．事業方針

障害のある子どもたちが、放課後および長期休暇中に有意義な時間を過ごせるよう、本人や保護者の想いを受け止めながら計画をし、活動を行う

1. 利用者の範囲

学校教育法に規定する学校（幼稚園、大学を除く）に就学している障害児

ウ．開所時間

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 営業時間 | サービス提供時間 |
| 授業終了時 | 11：30～18：00 | 12：00～17：00 |
| 休日 | 9：00～15：30 | 10：00～15：00 |

エ．指導員人数
１日につき4名～7名

＜事業詳細＞

令和元年度より、福室つばめっこと栄つばめっこが合同となり中高生対象から、小中高生対象となりました。

各事業所の詳細は下記の通りです。(1日の平均登録者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 泉中央つばめっこ | 七北田つばめっこ | 福室つばめっこ |
| 対象児童 | 主に小学生 | 中学生、高校生 | 小学生、中学生、高校生 |
| 登録者数 | 23名 | 20名 | 22名※1 |
| 1日の平均登録者数 | 6名 | 8名 | 10名 |
| 開所日数 | 237日 | 237日 | 240日 |
| 利用者人数 | 延べ1,680 | 延べ1,570名 | 延べ2,205名 |
| 送迎回数 | 延べ2,925回 | 延べ2,539回 | 延べ4,237回 |
| 放課後活動例 | 買い物、季節に応じた製作、公園遊び、戸外遊び、おやつ作り室内遊び、体操、ダンス等 |
| 長期休暇活動例 | 公共機関を利用してのお出掛け、カラオケ、工場見学、映画鑑賞、宿泊活動(事業所、七ツ森)、プール、体育館での運動、調理、等 |
| 避難訓練 | 火災：6月地震：11月 | 地震：6月26日火災：11月5日 | 火災：6月21日地震：2月4日 |

※1　人数内訳（小学生13名、中学生4名、高校生5名）

＜栄つばめっこと合同後の変化＞

・対象児童の年齢層が広がったため、活動内容の検討が必要となった。また食事時間や移動時間にも差があるため、時間設定にも配慮が必要である。

（1）放課後活動

　①活動時間が短くなり、下校時間によってはつばめっこで過ごす時間が短くなった児童がいた。また、全員揃っての活動が難しく、時間をずらして活動を行うことがあった。

　②季節にあった製作や活動をすることができた。

　③体を動かす活動(体操・ダンス)を取り入れることができ、おやつ作りでは保護者の要望(ヘルシーなもの)を取り入れることができた。また、カードゲーム等みんなで遊ぶことが増えてきた。(七北田)

④ワンフロアで見通しはいいが、子どもがクールダウンできる場所がなかった。(福室)

⑤職員体制を十分に配置したため、安全に活動することができた。

⑥送迎の際、添乗を配置できないことが多かった。（泉中央）

⑦新型コロナウイルス感染防止対策として、３月から検温や手洗い、手指消毒、室内や車内の清掃・消毒を徹底して行った。

（2）長期休暇活動

　①プール活動は、他事業所の職員に協力をしてもらい、活動をすることができた。

　②遠出の活動や初めての企画をすることができ、楽しく活動することができた。また、職員の配置も十分でケガやトラブルもなく、必要に応じて臨機応変に対応をすることができた。

　③福室つばめっこでは小学生～高校生が一緒に活動をするため、活動内容の検討が必要である。また、食事時間や移動時間等にも差があるため、時間は余裕を持って設定する必要がある。

④調理活動や製作、プール、おでかけ等バランス良く活動できた。

　⑤3月の春休み活動は、新型コロナウイルスの影響で行うことができなかった。

（3）放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んでいます。

1. **障害児（者）家族支援等推進事業**

（1）事業方針

利用者の生活様式や性格、趣味嗜好などの価値観を尊重し配慮しながら、無理なく生活スキルの向上および余暇活動の充実と拡大が図れるよう、一時的な介護サービスと宿泊介護サービスの提供をして支援を行う。また同時に、利用者の家族に対しても日頃の介護を離れ休息時間の確保、急病や用事がある場合の受け入れなどを通して生活支援を目指す。

（2）対象者
仙台市内に在住する障害児（者）（主に泉区、宮城野区）

（3）内　容

1）一時介護事業

◯日中介護

　　食事、排泄、入浴その他必要な身辺介助、生活体験を広げる介護（遊び相手、話し相手等）等

　　のサービスの提供を行う。

◯送迎介護

　日中介護、宿泊介護の利用に伴う送迎を行う。（※日中介護に含まれる）

※当事業所では外出介護、自宅介護は行っていません。

2）宿泊介護

　　食事、排泄、入浴その他必要な身辺介助、生活体験を広げる介護（遊び相手、話し相手等）等

　　のサービスの提供を行う。

（4）登録者数

　　　60名（18歳以上29名、18歳未満31名）

（5）利用定員

1）一時介護事業

|  |  |
| --- | --- |
|  | 日中介護 |
| 利用定員（1時間あたりの上限） | 4名 |

2）宿泊介護事業

|  |  |
| --- | --- |
|  | 宿泊介護 |
| 利用定員（1泊あたりの上限） | 2名 |

（6）開所日および時間

　　①一時介護受入時間

　　　　8：00～18：00

　　②宿泊介護受入時間

　　　　17：00～翌10：00

　　 ※原則365日24時間対応

　　 ※事業所の運営上、休業日を設けることもある。

(7) 予約受付時間

　 （電話・窓口対応）10：00～17：00

　　（FAX）原則、24時間受付

　　　平成31年4月1日から令和2年3月31日までの運営時間（利用者受入時間）は、4,876時間となり、登録者数は65名（18歳以上35名、18歳未満30名）となっています。

　　運営時間4,876時間を今年度目標（仙台市へ提出している）としている年間7,000時間と比較してみると、2,124時間、運営時間が少ない現状になっています。ちなみに4,876時間の内訳は次のようになります。

|  |  |
| --- | --- |
| 一時介護事業 | 宿泊介護事業 |
| 日中介護1,834時間 | 送迎介護552時間 | 宿泊介護2,490時間 |
| 2,386時間 | 2,490時間 |
| 計4,876時間 |

登録者の登録目的内容が多い順に挙げると、①本人の楽しみのため、②親の休息のため、③兄弟の用事のため、④緊急時のため、⑤その他の理由となっています。

　業務上の問題点として、週末（金曜日から日曜日）・祝日に日中介護・宿泊介護の利用希望が多くなっていますが、介護に入れる職員（登録介護人を含め）が不足しているため、調整が難しいことです。

　このように受け入れ体制を整えることが難しい現状のため、つばめっこ・かやの実関係者以外の方は話を聞き、できる限り受け入れるようにはしていますが、断ることも少なからずあります。

＜4月～10月で利用を断った件数＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 12件 | 11件 | 4件 | 4件 | 5件 | 5件 | 4件 | 5件 | 2件 | 5件 | 2件 | 5件 | 64件 |

**３．各事業共通事項**

（1）研修

①内部研修

ア．目的

職員間の連携を高め、情報の共有、共通認識を図る。

イ．目標

専門知識を向上させ、日々の現場に活かす。

ウ．対象

つばめっこの職員とする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催数 | 実施時期 | 内容 | 講師 |
| 第1回 | 7月16日 | 救急救命講習 | 泉消防署職員 |
| 第2回 | 1月21日 | 虐待について | 臨床心理士・公認心理士鈴木　正貴 |

②外部研修

【2019年】

　　　　（6月）

　　　　　　◯行動障害研修（基礎編）「支援を行う際の基本の考えについて」

　　　　（9月）

　　　　　　◯サービス管理責任者更新研修　「自己評価、グループワーク」

　　　　（10月）

　　　　　　◯仙台市放課後等デイサービス事業者従事者研修「障害児支援の基礎理解と必要な支援について」

　　　　（12月）

　　　　　　◯宮城県サービス管理責任者等更新研修

　　　　　　◯仙台市放課後等デイサービス事業所従事者研修

「仙台市における学齢期における相談の状況と課題について」

「ニーズに応じた個別支援のあり方」

(2)危機管理マニュアル

　各事業所へ避難訓練実施の呼び掛け、避難訓練後、各区で避難訓練時の情報共有会（児童の様子、問題点など）などを行っております。

**【Ⅳ：ご寄付・助成金】**

公益財団法人　ノエビアグリーン財団助成事業　　750,000円

文化庁　伝統文化親子教室事業支援　　　　　　　199,000円



第2号議案　 令和元年度収支決算報告

第3号議案　監査報告



第4号議案　令和2年度事業計画（案）

令和2年4月1から令和3年3月31日まで

**【Ⅰ：会員数】**

正会員：15名　　　賛助会員：18名　　　計：33名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（令和2年5月現在）

**【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】**

※ＮＰＯ法人会員会費で運営する事業

**１．広報活動**

（1）ホームページ

　毎月中旬頃の時期を目安に更新を行っております。

（2）機関紙（つばめっこめ～る）

年に3回、7月（令和2年度No.1）、11月（令和2年度No.2）、3月（令和2年度No.3）に発行し、会員・関係者・関係機関へ配布・送付する予定です。

**2．卒業生＆大人のすわろー会**

全1回を予定しています。

**【Ⅲ：福祉サービス事業】**

※給付費と利用料で運営する事業

**１．放課後等デイサービス事業**

(1)開所日・営業時間及びサービス提供時間・1日の登録平均数

1）開所日

　　　令和2年度は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの期間で、土・日・祝日を除く日の開所を予定しています。

　 2）営業時間及び提供時間

|  |  |
| --- | --- |
| 営業時間 | ・学校終了後　11時30分～18時00分・学校休業日　9時00～15時30分 |
| サービス提供時間 | ・学校終了後　12時00分～17時00分・学校休業日　10時00分～15時00分 |

3）1日の平均登録者数見込み　　　　　　　　　　　　　　（単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所名 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度比較 |
| 泉中央つばめっこ | 6 | 6 | 増減なし |
| 七北田つばめっこ | 7 | 8 | 1減 |
| 福室つばめっこ | 10 | 10 | 増減なし |

※1日の登録平均数・利用者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。

（2）放課後活動

　①利用者が興味を持って活動に参加できるよう、活動計画の立案を行います。

②児童の実態を把握し、基本的なマナー・生活習慣の定着等が図れるよう、支援に努めていきます。

③昨年度に引き続き文化庁による伝統文化親子教室事業助成金を活用し、外部より先生をお招きして、年に数回、日本舞踊を体験できる機会を作っていきます。

（3）長期休暇活動

　①多くの利用者が活動に楽しんで参加できるよう、活動計画を立案し取り入れて行きたいと考えています。

②心身の調和を図れるよう、室内活動と戸外活動のバランスを考慮し、活動に幅を持たせ展開したいと考えています。

③利用者が安全な環境の下、安心して活動に取り組めるよう、活動計画を設定するように努めて行きます。

（4）4事業所合同クリスマス会

　令和2年12月12日(土)に開催を予定しています。

（5）アンケートの調査の実施

昨年度と同様の時期にアンケートを実施する予定です。

（6）放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んで行きます。

**2．障害児（者）家族支援等推進事業**

令和2年4月1日から令和2年9月30日開所を予定しています。

　運営時間（利用者受入時間）は、年間3,490時間を予定しています。

　【運営時間内訳】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：時間）

|  |  |
| --- | --- |
| 介護サービス | 運営時間 |
| 一時介護サービス（日中・外出・自宅・送迎） | 2,095時間 |
| 宿泊介護サービス | 1,400時間（140泊） |

　※仙台市の規定により、1泊は10時間扱いで算出しています。

**3．各事業共通事項**

（1）研修

1）内部研修

　年3回の研修を予定しています。

※4月に予定していた研修は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

　研修を行ううえで、以下のことに留意して進めて行きます。

1. 職員のスキルアップ等につながるよう、研修を企画、実施、振り返り（評価）を行い、常に研修の質を向上させていくよう取り組む。

　　　　　※事例検討会を実施する場合は、職員の理解を深められように映像等を用いて行う。

　2）外部研修

　　職員の知識・技術の習得と向上・深化が図れるよう、必要に応じて随時、仙台市、宮城県、社会福祉法人が主催する研修に参加して行きます。

（2）避難訓練等の実施

　特定非営利活動法人つばめっこに関する事業及び職員、利用者とその家族等に対し、緊急時の行動基準に基づいて共通した避難行動を周知徹底し、生命の安全を確保できるように避難訓練に取り組んでいきます。また、必要に応じてマニュアル等を見直し更新していくように努めていきます。



第5号議案　 令和2年度収支予算（案）

第6号議案　役員（理事・監事）改選（案）

　令和2年6月9日をもって、理事長 庄司利美、理事 桑原則子、同佐藤裕子、同田中公一、同庄司弘之、同渡邊麻理、同岩清水エミ子、同廣野真美、監事 江戸静江は任期満了となるため、理事・監事の改選を行います。

　次期役員の任期は、令和2年6月10日から令和4年6月9日までの２年間となります。